

特集

「はたらく」

ということ

1日の大半を仕事をして過ごす。まさに、働くことは生きること。あらゆることが不確実で不透明なまこそ、どんなふうに生きるか、という生き方を定めることが私たちが強くしてくれるのではないのでしょうか。「働くとはどういうことなのか」を自分に問いかけてみませんか。

スターバックス コーヒー 目黒セントラルスクエア店

店の八割以上がアルバイトながら、質の高い接客で居心地の良い空間体験を実現しているスターバックスは何が違うのか。働くスタッフに聞いた「スターバックスで働く」ということ――。

「ここで働く醍醐味は
「自分がここに在る理由」
を感じられること」

スターバックス コーヒー 目黒セントラルスクエア店は、毎朝七時にオープンする。開店の準備が始まる午前六時過ぎ、まだお客の誰もいない店内にコーヒーの香りが漂い始める。及川彩さんは自分自身がリセットされる気持ちになると言う。「今日もまたお客様をお迎えしよう」と気分が一新され、前向きな活力が香りとともに湧いてくるのだ。

彼女がスターバックスでアルバイトを始めたのは、大学一年生だった今から一八年前。以来、卒業後に正社員として採用され、現在はストアマネージャーとして店全体を指揮する立場だ。三人の娘を育てながら働く彼女はこう言っている。ほほ笑む。

「学生時代にアルバイトをしたのもここが初めてでした。だから、私はスターバックスの箱入り娘なんですよ」

彼女がそのように働き続けてきたのは、